

Pair Letter

ペア レター

■外来を受診される方へ

■馬橋健康フェスタに参加しました

■東松戸病院は今年で開院して 25 周年を迎えました

特集 救急医療の最後の砦 救命救急センター

リウマチ膠原病センター

膠原病ってどんな病気？



外来診療一覧 (H31.3.1 現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

	診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考
内科系	内科	内分泌・代謝／アレルギー・リウマチ・膠原病／腎疾患	
	循環器内科	一般外来／ペースメーカー外来	
	呼吸器内科	一般外来	
	消化器内科	一般外来	
	脳神経内科(予約制)	一般外来	
	血液内科	一般外来	
	緩和ケア科(予約制)	診察は外来主治医と相談	
	総合診療科	一般外来	
	皮膚科(完全紹介予約制)	一般外来	
	化学療法内科(予約制)	診察は外来主治医と相談	月・水・木曜日休診
外科系	歯科口腔外科(完全紹介予約制)	一般外来	月曜日休診
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来	
	呼吸器外科	一般外来	火・金曜日休診
	心血管外科(予約制)	一般外来	月・火・木曜日休診
	脳神経外科	一般外来	
	整形外科(完全紹介予約制)	一般外来／小児整形／成人股・膝・肩・肘関節／側弯症／リウマチ	
	形成外科(4月～予約制)	一般外来	水曜日休診
	眼科(完全紹介予約制)	一般外来	火曜日・木曜日午後休診
	耳鼻いんこう科(4月～完全紹介予約制)	一般外来	
	泌尿器科	一般外来	
	産婦人科	一般外来／妊婦健診／不妊外来／ハイリスク妊婦外来／コルポ外来	
小児	小児科	一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌	
	小児外科	一般外来	月曜午前休診・水・金曜日休診
	小児脳神経外科	一般外来	月・水・木曜日休診
	小児心血管外科	一般外来	火・木・金曜日休診
	新生児科(予約制)	一般外来／シナジス	月曜午後・火曜日午後休診
その他	放射線科	一般外来	水・木曜日休診
	救急科(再来)(予約制)	再来患者 11:00～12:00	
	精神科	現在休診中	
特別外来	女性特別外来(予約制)	一般外来	月曜日以外は休診
	禁煙外来	総合診療科外来へ	
	セカンドオピニオン外来(予約制)	一般外来	
	母乳外来(予約制)	産婦人科外来へ	
	ストーマ外来(予約制)	人工肛門／人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医へ)	

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀 993 番地の 1
TEL 047-712-2511(代) FAX 047-712-2512(代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診：午前 8 時 30 分～午前 11 時
再診：午前 8 時～午前 11 時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。
(6 ページを参照)



総合医療センター
QR コード

発行元：松戸市立総合医療センター 広報戦略室(経営企画課内)



リウマチ膠原病センター 女性に多く発症 膠原病ってどんな病気？

膠原病は、免疫の異常が原因で発症する病気です。特定の体質を持った人に、感染や日光、喫煙などの刺激が加わって発病すると考えられますが、正確な原因はまだまだ不明です。初めの症状は発熱や関節痛、倦怠感など風邪と区別が付きませんが、症状が長引くようであれば、まずは近くのかかりつけ医に相談してみましょう。



内科部長兼 リウマチ膠原病センター長 **うみべ たけし 海辺 剛志**
 1988年名古屋大学医学部卒業後、千葉大学医学部第2内科(現アレルギー膠原病内科)入局。大学、関連病院で研修後、1998年から旧松戸市立病院内科勤務。2011年4月からリウマチ膠原病センター長。2014年から内科部長を兼任し現職。
 日本内科学会総合内科専門医・指導医、日本リウマチ学会専門医・指導医、日本アレルギー学会専門医。

- ### 代表的な膠原病の疾患は
- ・ 関節リウマチ
 - ・ 全身性エリテマトーデス
 - ・ 全身性強皮症
 - ・ 多発性筋炎、皮膚筋炎
 - ・ 混合性結合組織病
 - ・ シェーグレン症候群
 - ・ 血管炎症候群
 - ・ ベーチェット病
 - ・ 成人発症スティル病

症状チェック やってみましょう ✓

・ 朝、手がこわばる	チェック <input type="checkbox"/>
・ 手足が腫れる	チェック <input type="checkbox"/>
・ 顔面や手足に赤い発疹が出る	チェック <input type="checkbox"/>
・ 立ち上がりにくい	チェック <input type="checkbox"/>
・ 手足の筋肉が細くなる	チェック <input type="checkbox"/>
・ 口内炎がしやすい	チェック <input type="checkbox"/>
・ 1週間以上熱が続く	チェック <input type="checkbox"/>
・ 目や口が渇く	チェック <input type="checkbox"/>
・ 尿が泡立つ	チェック <input type="checkbox"/>

主な膠原病の症状です。気になることがあれば、受診をおすすめします。

膠原病の治療法は？

(関節リウマチ)
 従来からの鎮痛剤や抗リウマチ薬に加えて、近年、生物学的製剤や分子標的薬といった有力な治療薬が多数開発

その他の膠原病

され使われるようになり、多くの患者さんに恩恵をもたらしています。しかし、高価なものが多く、誰にでも気軽に使うことができないのが難点です。またこれらの薬が効かずに関節の変形が進んでしまつこともあり、手術が必要なたともあります。

過去50年以上にわたって、ステロイドが治療の中心であることは変わりありません。病状に応じた用量を調節し、病状が落ち着けば可能な限り減量をめざします。また免疫抑制剤を併用することで、より効果を高める工夫がなされており、いくつかの病気では生物学的製剤も応用されるようになってきています。

治療に伴う合併症

ステロイド、免疫抑制剤はいずれも免疫力を落とすため、感染症にかかりやすい状態となります。特に健康な人には発病しないような弱い菌による感染がおこることがあるため細心の注意が必要であるとともに、予防的に薬を内服することもあります。
 またステロイドは高血圧、糖尿病、脂質代謝異常症を悪化させて動脈硬化を助長することがあるので、それらの合併した場合には各々の



膠原病は、全身のさまざまな臓器に炎症が起きる病気です。全身の関節が次々に破壊される関節リウマチや、主に皮膚、肺、心臓、腎臓などに症状が現れる全身性エリテマトーデス、涙、唾液が出にくいなどの症状が現れるシェーグレン症候群、手や足の皮膚が硬くなる全身性強皮症などがあります。これらの症状の組み合わせや血液検査の結果などから診断を行い、病状の程度に合わせて治療を行っていきます。患者さんごとに状態が異なるため、ご本人やご家族との相談の上、治療方針を決定しています。



「耳鼻いんこう科」と「形成外科」の受診方法を変更します

4月1日より、耳鼻いんこう科はかかりつけ医からの紹介状と診療予約が必要になり、形成外科は診療予約が必要になります。

診療科	電話番号	電話受付時間
耳鼻いんこう科 (紹介状と診療予約が必要)	☎712-0685 (地域連携課)	8:30 ~ 17:00 (土・日曜、祝日を除く)
形成外科 (診療予約が必要)	紹介状がある方	
	紹介状がない方	☎712-2511 (代表)
		14:00 ~ 16:00 (水・土・日曜、祝日を除く)

特集

救急医療の最後の砦 救命救急センター

119番への要請に対し、救急隊が「命の危険が迫っている」と判断した事案を最優先で受け入れる部門が救命救急センターです。モットーは、「絶対に断らない」。松戸市にとどまらず、余裕があれば柏市や市川市、鎌ヶ谷市の他に、東京都や埼玉県の近隣地域から広い範囲であらゆる重症患者さんを受入れています。



一刻を争う事態に迅速に対応



重症患者さんを受入れ

患者受入れ要請

命の危険が迫る現場に、医師・看護師がドクターカーに同乗し、初期治療を行う

消防局との連携

村田 センターの救急体制はいかがですか？
救急課・松井 総合医療センターの医師や看護師の方々
とつても接しています。困難な状況でも、職員の皆さんの
迅速な対応にいつも安心して患者さんを繋ぐことが
できます。
村田 松戸市消防局の皆さんには、いつも過酷な現場
から重篤な市民を適切に搬送していただき、感謝して
います。救急隊の現場活動と救命救急センターでの医
療の連携で、これからも多くの命を守って行きたいと
考えています。今後とも宜しくお願ひします。



松戸市消防局救急課の皆さんとともに
救急医療を支えます

ドクターカーで市民の命を救う

現場では、消防職員と共に医療行為を行っ
ています。現場で致命的不整脈に遭遇する
ケースも昨年は5例あり、いずれも劇的な救
命を果たし社会復帰されました。



救命救急センター 所長
むらた きよし
村田 希吉

東京都出身。平成8年弘前大学医学部
卒業後、同大学外科勤務。
国立病院機構災害医療センター救急
科、東京医科歯科大学医学部附属病院
救命救急センターを経て、2016年9月
より現職。
日本救急医学会指導医・専門医、日本
外科学会指導医・専門医、東京医科歯科
大学臨床教授、日本DMAT隊員(統括)、
PDCA医療クオリティマネージャー。

松戸市消防局 救急課
主幹
まつい しんいち
松井 慎一

平成6年消防局入庁、平成10年救急
隊員、平成21年に救急救命士として
活動。
平成30年に千葉県認定指導救命士に
任命され同年より現職。

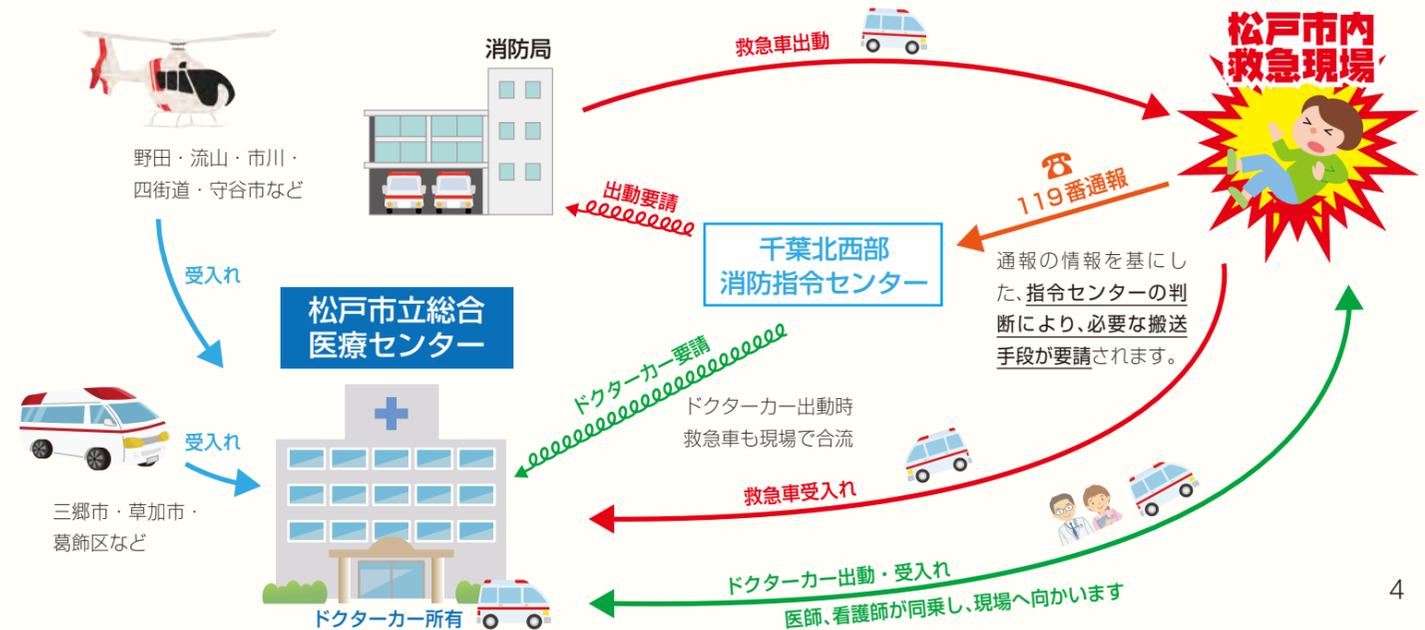
救命救急センターの役割

当院の救命救急センターは、救急科指導医1名、救急科専門医3名、救急常勤医師6名を擁する県内有数の救急診療体制を敷いています。
東葛北部保健医療圏の要となる病院として、ドクターカーの運用、そして新病院へ移転後は、ドクターヘリを受入れ、成人・小児重症患者への医療体制をさらに強化しました。
松戸市は県境に位置していることから、東京都や埼玉県など広範囲から、内科系、外科系を問わず、専門的治療が必要な重症患者さんを受入れ、院内の各診療科と連携を図り治療を行います。また、災害拠点病院として、DMATの資格を有する職員も多数勤務しており、常に地域全体の医療を支えています。

救急受診受入実績

平成30年度
(4月～2月末日現在)

救急受診者数	12,456件
3次救急	1,695件
3次救急以外	10,761件
ドクターカー出動	714件
ドクターヘリ受入	32件



東松戸病院は開院して 25周年を迎えました



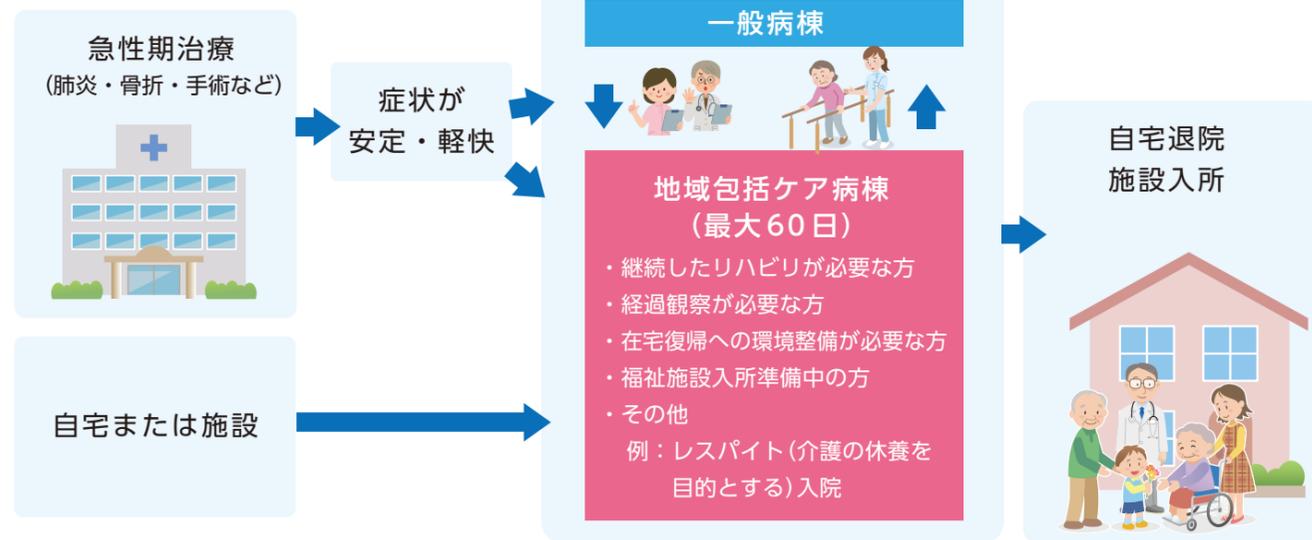
地域の皆さんがQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質、人生の質）を保ちながら元気で長生きし、住み慣れた地域で“自分らしい暮らし”を続けられるよう、総合医療センターとの連携だけでなく、地域の医療・介護・行政等とも連携し支援しています。

当院には、一般病棟や回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟、また、同じ建物内には介護老人保健施設・梨香苑も備えており、患者さんの状態に合わせた環境で、今後の生活に必要なお手伝いをします。

地域包括ケア病棟を60床に増床し、オープンしました



地域包括ケア病棟とは、急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して、在宅や施設入所への復帰に向け医療管理と在宅支援を行う病棟です。医師や看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーが患者さんやご家族と協力し、安心して退院していただけるよう支援していきます。



東松戸病院 眼科外来が再開しました

診療日：毎週木曜日 目のかゆみや見えづらなどの目のトラブルなど、気軽にご相談ください。
眼科外来予約：東松戸病院総務課医事係：391-5500(内線2101)

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



- ※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります
- ・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
 - ・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合
- ※2 初診の予約方法
- ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんからお電話で予約をする方法
(お手元に紹介状をご準備ください)
 - ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

- ※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません
- ・救急車で当院に搬送された方
 - ・生活保護による医療扶助の対象となる方
 - ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
 - ・労働災害・公務災害で受診の方
 - ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

馬橋健康フェスタに参加しました

2月10日(日)馬橋地区主催の「馬橋健康フェスタ2019」に参加しました。
烏谷博英病院長の基調講演「脳卒中の予防と最新医療」と看護師、栄養士による相談ブースを開設しました。市民の方々の健康増進のきっかけとなるお話ができました。



約80人の方が講演を聴きに足を運んでくれました

最近むせやすくなった、食べ物が飲み込みづらいなどの嚥下相談や糖尿病などの相談を行いました。



健康的な生活を



日頃の食生活から塩分チェックシートを使い、食事のアドバイスをいたしました。